

四日市市楠歴史民俗資料館

この資料館の主要施設である旧庄屋岡田邸は、代々庄屋の要職にあった名家であり、幾つかの古文書や神社棟札、また文政12年(1829年)の岡田家の古文書にも庄屋の記載がみられ、この頃に庄屋職を桑名藩より拝命したと推定されている。また、建物については、敷地内に祭っていた弁財天の社の中に、宝暦10年(1760年)の記載があることから建築年代は18世紀半ば、少なくとも江戸時代中期に、現在の主屋と土蔵が建築され、建築様式から推定すると約250年あまり経過していると考えられている。北勢地域においても、歴史的価値が高い建造物であることから、四日市市有形文化財(建造物)に指定されている。平成17年4月に開館し、平成21年度から指定管理者制度を導入し、財団法人四日市市まちづくり振興事業団(現在は公益財団法人四日市市文化まちづくり財団)が指定管理者となって管理運営を行っていたが、平成24年度から四日市市立博物館が直接管理運営を行っている。

施設概要

所在地 四日市市楠町本郷1068番地
 総事業費 約1億1千万円
 竣工 平成17年3月29日
 敷地面積 1,229.23㎡
 建築面積 338.09㎡
 延床面積 448.24㎡
 構造 主屋・立会所 木造瓦葺平屋 209.75㎡
 (四日市市指定有形文化財)
 蔵 木造瓦葺平屋 39.08㎡
 (四日市市指定有形文化財)
 水屋 木造瓦葺平屋 2.76㎡
 展示棟兼収蔵庫 木造瓦葺2階建 196.65㎡
 見学時間 午前9時から午後5時
 入館料 無料
 休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日又は振替休日にあたる
 ときは、その翌日)
 年末年始(12/29~1/3)・臨時休館日



施設

旧庄屋岡田邸
 主屋・立会所・蔵・水屋
 展示棟兼収蔵庫
 常設展示室・映像コーナー・企画展示コーナー
 事務室・収蔵庫

来館者数

平成21年度 7,634人
 平成22年度 6,829人
 平成23年度 7,321人
 平成24年度 8,258人
 平成25年度 8,927人

事業概要

夜間特別開館
 小中学生写生大会・自由研究作品展
 ひなまつりコンサート
 ミニ門松づくり
 企画展示コーナー作品展(市内文化サークル)
 学芸員講座
 吊るし飾り展
 語り部事業

施設公開利用料金表

利用時間	立会所	
	午前 (8時30分~12時)	午後 (13時~17時)
ざしき西	650円	650円
ざしき東	650円	650円
小ざしき及び水屋	650円	650円
全室利用	1,950円	1,950円